

皮膚科臨床研究発表（平成 28 年度～令和 2 年度）

令和 2 年度

【学会発表】

1. 矢口望，斎藤小弓，狩野俊幸，秋山稜介，市毛博之：後天性反応性穿孔性膠原線維症の 1 例，第100回日本皮膚科学会茨城地方会，2019年 7 月 7 日，日立
2. 矢口望，斎藤小弓，岩崎理子，狩野俊幸：下腿と臀部に生じた多発性の結節性脂肪組織壊死の 1 例，第103回日本皮膚科学会茨城地方会，2020年 7 月5日，WEB開催
3. 岩崎理子，矢口望，斎藤小弓，狩野俊幸，手口円花，玉田崇和，森雅史：陰部尖圭コンジローマを合併した爪甲色素線条の1例，第103回日本皮膚科学会茨城地方会，2020年 7 月5日，WEB開催
4. 矢口望，斎藤小弓，狩野俊幸：壊血病の 1 例，第104回日本皮膚科学会茨城地方会，2020年11月1日，WEB開催
5. 矢口望，斎藤小弓，狩野俊幸：両耳介，示指に生じた痛風結節の 1 例，第105回日本皮膚科学会茨城地方会，2021年2月28日，WEB開催

令和元年度

【論文】

1. 柴尾加奈，沖山奈緒子，藤本 学：手指関節破壊を伴う骨髓炎に進展した非結核性抗酸菌感染症、皮膚病診療、40（7）：723～726，2018

【学会発表】

1. 柴尾加奈，狩野俊幸，後藤大輔，森中 哲．多中心性細網組織球症と考えた非 Langerhans 細網組織 球症．第 97 回日本皮膚科学会茨城地方会、2018.7（日立）
2. 斎藤小弓，狩野俊幸，石黒慎吾．原発不明癌による右大腿の丹毒様癌の 1 例．第 98 回日本皮膚科学 会茨城地方会、2018.10（水戸）
3. 矢口望，斎藤小弓，狩野俊幸，秋山稜介，市毛博之．後天性反応性穿孔性膠原線維症の 1 例．第 100 回日本皮膚科学会茨城地方会、2019.7（日立）

平成 30 年度

【論文】

1. 柴尾加奈，沖山奈緒子，藤本学：手指関節破壊を伴う骨髓炎に進展した非結核性抗酸菌感染症、皮膚病診療、40（7）：723～726，2018

【学会発表】

1. 柴尾加奈，狩野俊幸，佐々木正浩．神経鞘粘液腫 2 例．第 93 回日本皮膚科学会茨城地方会、2017.2（つくば）
2. 柴尾加奈，狩野俊幸，後藤大輔，森中哲．多中心性細網組織球症と考えた非 Langerhans 細網 組

織球症. 第 97 回日本皮膚科学会茨城地方会、2018.7 (日立)

3. 斎藤小弓、狩野俊幸、石黒慎吾. 原発不明癌による右大腿の丹毒様癌の 1 例. 第 98 回日本皮膚科学会茨城地方会、2018.10 (水戸)

平成 29 年度

【論文】

1. 萩原佐恵子、永江美香子、狩野俊幸、小島寛: 皮膚転移した多発性骨髄腫、皮膚科の臨床、58(10): 1515 ~1518、2016
2. 柴尾加奈、沖山奈緒子、藤本学: 手指関節破壊を伴う骨髄炎に進展した非結核性抗酸菌感染症、皮膚病診療、40(7): 723~726、2018

【学会発表】

1. 萩原佐恵子、永江美香子、狩野俊幸、大越靖: 菌状息肉症腫瘍期に使用した PEG-IFN α -2a の 2 例、第 90 回日本皮膚科学会茨城地方会、2016.2 (つくば)
2. 柴尾加奈、狩野俊幸、佐々木正浩: 神経鞘粘液腫 2 例、第 93 回日本皮膚科学会茨城地方会、2017.2 (つくば)

【講演】

1. 狩野俊幸: 乾癬の新しい治療法、地域医療連携推進懇談会、2016.11 茨城県立中央病院
2. 狩野俊幸、田口詩路麻、渡辺玲、川内康弘、藤本学: 北関東乾癬治療座談会、2017.9 (つくば)

平成 28 年度

【論文】

1. 萩原佐恵子、永江美香子、狩野俊幸、小島寛: 皮膚転移した多発性骨髄腫. 皮膚科の臨床、58(10):1515-1518、2016

【学会発表】

1. 萩原佐恵子、永江美香子、狩野俊幸: 免疫グロブリン大量静注療法を施行した Stevens-Johnson 症候群. 第 87 回日本皮膚科学会茨城地方会、2015.3(つくば)
2. 萩原佐恵子、永江美香子、狩野俊幸、今井裕季子、佐々木正浩: 悪性末梢神経鞘腫瘍(MPNST)の 1 例、第 88 回日本皮膚科学会茨城地方会、2015.7 (日立)
3. 萩原佐恵子、永江美香子、狩野俊幸、大越靖: 菌状息肉症腫瘍期に使用した PEG-IFN α -2a の 2 例. 第 90 回日本皮膚科学会茨城地方会、2016.2 (つくば)
4. 柴尾加奈、狩野俊幸、佐々木正浩: 神経鞘粘液腫 2 例. 第 93 回日本皮膚科学会茨城地方会、2017.2(つくば)